

## 令和5年度校長マネジメント経費 年間予算執行状況及び実施報告書

標記につきまして、令和5年度の執行状況及び実施内容を、下記のとおり報告します。

年間執行額合計		¥1,028,758				作成年月日		令和6年3月26日			
	報償費	旅費	消耗需用費	維持需用費	役務費	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金、補助及び交付金	その他	合計
年間執行額	¥198,000	¥39,478	¥399,684		¥110,000		¥1,500	¥182,006	¥98,090		¥1,028,758

事業番号	経営計画番号	重点目標	主な依頼内容（物品名・支出目的等）	成果
2	2-(2)	防犯・防災、通学に関する安心・安全体制の確立	既存の文字情報システムから、ネットワーク外の端末(モニター)にケーブル接続することにより、防犯・防災情報等を幅広く共有できるように構築を行った。	○
4	1-(1)	「見てわかる授業」づくりの推進	電子黒板及び付属品等の購入を行い、機器連動を行うことにより、よりきめ細やかな授業及び様々な五感を通じ学ぶことができるよう機器の整備を行った。	○
5	2-(2)	幼児・児童・生徒の学習意欲の向上	図書を充実させることにより、読書の効果の一つである、論理的な思考力や集中力、想像力や表現力、コミュニケーション能力の充実をねらいとして今後に必要な力を身につけられるよう環境整備を行った。	○
6	3-(3)	キャリア教育の充実	障がいを持ちながら、様々な社会で活躍する方による体験談及び実技等の講演。今年度は昨年度に引続き助産師による命の大切さ、全盲プロによるリサイクル及び講演等を実施した。	◎
10	1-(1) 2-(2)	授業研究や校内研修の活性化	大学教授による授業訪問を3回実施し、児童・生徒へのアプローチの方法等、多角的な視点から指導助言をいただいた。また、絵本の読み聞かせ研修、人権研修、言語指導研修等を実施した。	○
12	3-(3)	自立活動の専門性継承	専門性を高めるため、学部間連携を促進する研修を行った。昨年度に引続き、教室や学習で子どもの実態を正しく把握し、指導するための研修を大学教授を講師として全校研修を行った。	◎
14	1-(1) 3-(3)	通級指導教室の充実 早期相談支援の充実	通級指導教室の生徒について、すべての在籍校を訪問し、指導にかかる情報の共有を図った。また、早期教育生を対象にした「お楽しみ会(夏の子育て講座)」を実施し、早期教育制度の周知及び情報交流を図った。	○
15	3-(3)	校務の効率化	小中用の問題のデータベースを活用することにより、家庭学習用の問題(宿題)や、授業で利用する単元まとめテスト等の作成時間が短縮され、執務の時間短縮に繋がった。	○